


ふりがな 氏名	なかぎり ちか	都道府県	岡山県	
	中桐 千佳			
所属/肩書	岡山市立竹枝小学校／教諭			
私の ESD活動	「人・自然・未来とつなごう 竹枝っ子」の学校教育目標実現に向けて、児童と共に日々の実践をつみ重ねる			

活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）

岡山市立竹枝小学校では、児童が、周りの人や社会・自然環境と関わりつながり、人間性を育むことができるように、学校と地域とが協働して「竹枝・ふるさと再生プロジェクト」等の ESD 活動に取り組んでいる。私も児童への指導や地域会議への参加を通して、このプロジェクトに取り組んでいる。

このプロジェクトは、児童が地域の人たちとともに学校田に米や野菜を栽培し、収穫したもので「フェスティバル*」を行ったり、「ふるさとづくり発表会」で、地域の歴史や自然環境の現状について調べたことをまとめ、「持続可能なふるさと」について地域の人たちに発表したりする活動である。これまでも、総合的な学習の時間等で、このような活動を実施してきたが、ユネスコスクールへの登録をきっかけとし、「ESD」をキーワードに、一つ一つの行事に目的意識を持って取り組むことにより、受身的な参加であった児童が、自分たちの意志で自主的・意欲的に参加する取組へと変容してきている。

このような、環境学習や食農体験に重点をおいた学校独自の活動を継続・発展させていくことで、身の回りの自然や生活の持続可能性に対する課題を追求し、地域に愛着を持ち、「持続可能なふるさとづくり」に積極的に関わろうとする児童を育成している。

*フェスティバル＝「竹小フェスティバル」(11月下旬実施) 年間を通して、様々な学校行事でお世話になった方々や地域の方などを招いて、今年の収穫を祝い、感謝の気持ちを表すために心尽くしのおもてなしをする会のこと。

・岡山市立竹枝小学校: http://www.city-okayama.ed.jp/~takeedas/Takeeda_Elementary_School/Index.html

・岡山 ESD プロジェクト: <http://www.city.okayama.jp/esd/top.html>

今後のESDの発展のために、若者はどのような役割を担えますか？

これまで小学校の教員として、学校教育に関わってきたが、学校社会の中で過ごしていると、学校社会を違う視点から見ることの必要性を感じている。ESD の活動に取り組む実践者の若者とそれぞれの取組について発信しあい、アイデアを共有することにより、より広い視点から今の生活を見直す好機としたいと考えている。また、できるだけ多くの若者とのネットワークを構築し、世界規模で継続的に連携しあったり、ここで学んだことを岡山市や学校、児童へ還元し、より一層地域や様々な関係者と連携した ESD の活動を推進したりできると考える。